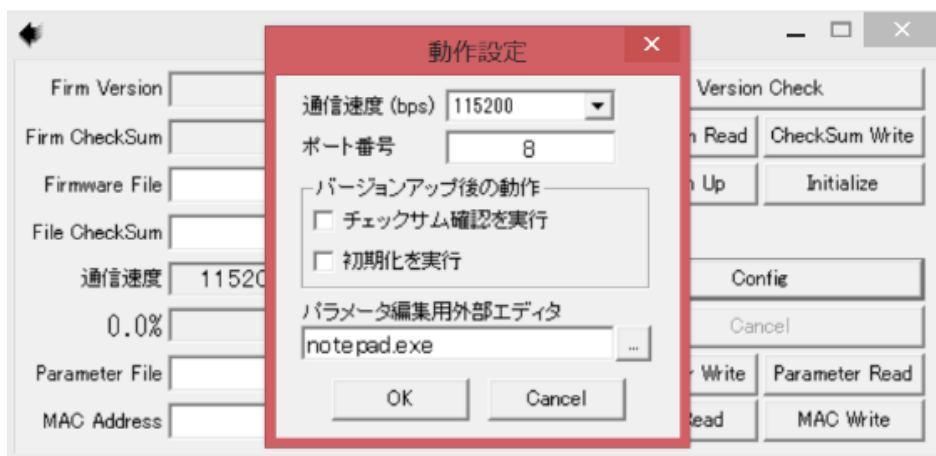


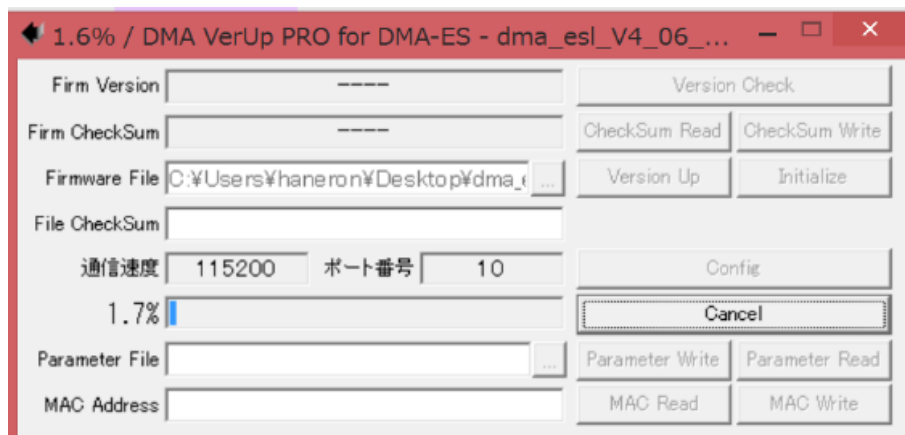
## DMA-ESL本体F/Wバージョンアップ手順

用意するもの：DMA-ESL本体、設定ケーブル（RS232C）Windows OSのPC、  
DMAVerUpPro(DMA-ES).exe、dma\_esl\_XXXXXX.motテキストファイル  
※XXXXXXは書換F/WのVer（本資料ではV4\_06\_0にて行っています）

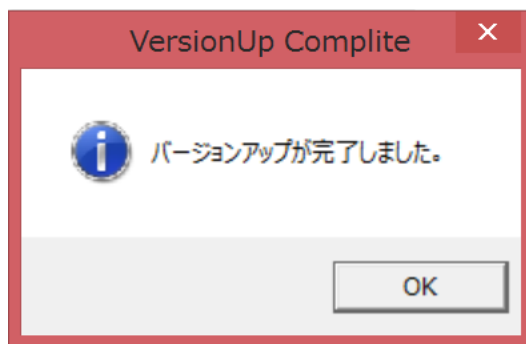
- ① PCとDMA-ESLを設定ケーブル(RS232C)で接続します。
- ② DMA-ESLの電源が入っている場合は、一度電源を切ります。
- ③ DMA-ESLのアンテナボタンを押しながら本体の電源を入れます。  
「動作LEDが緑色点滅」、「エラーLEDが赤色点滅」を始めたらず手を離します。→設定モード
- ④ 『DMAVerUpPro(DMA-ES).exe』を起動後、「Config」をクリックし、ポート番号を設定後、OKをクリックします。この際、「バージョンアップ後の動作」内はチェックが入っていない状態をご確認ください。



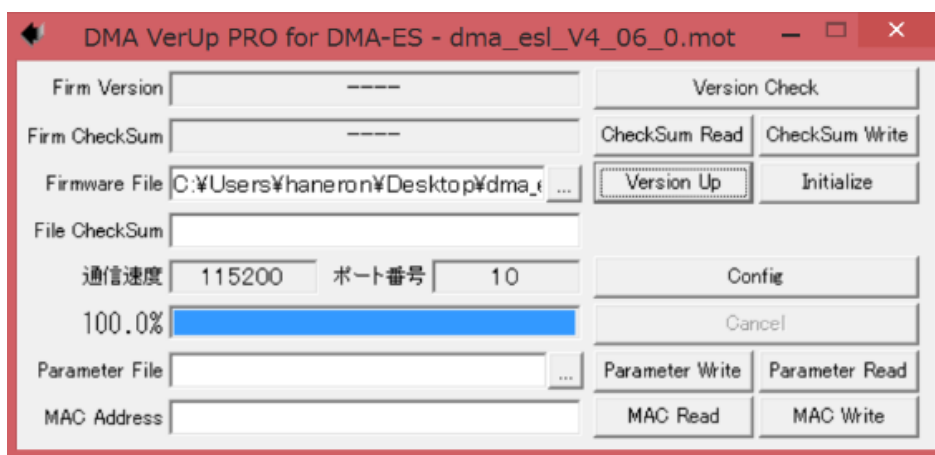
- ⑤ Firmware File欄「...」をクリックし、ファイル『dma\_esl\_V4\_06\_0.mot』を選択後、  
「Version Up」ボタンをクリックしてください。
- ⑥ F/W転送を待ちます。この際DMA-ESLのLEDは両LED共に緑点滅します。  
(F/W転送には10分程度かかります)



⑦ F/W書き込み成功時下記のポップが出ます。DMA-ESL本体の両LEDは緑点灯です。



⑧ OKをクリック後、下記の状態となりますので「×」にてツールを閉じ、DMA-ESL本体の電源を切ります。



⑨ DMA-ESLを再度設定モードで起動し、バージョンアップツールも再度起動します。

ポート番号が合っていることを確認したうえ、「Version Check」ボタンを押し本体F/Wのバージョン確認します。

⑩ 書き込みしたバージョンとなっていることを確認できれば、F/Wのバージョンアップ完了となります。

